全国二地域居住等促進官民連携プラットフォーム

森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社

森トラストグループについて

森トラストグループについて - 事業領域と戦略 -



- > 選択と集中
- > ベストミックス
- > 国際都市機能の強化



- > 都心と地方
- > グローバルスタンダード
- > ジャパンブランドの発信



- > 時代への即応
- > 新規事業開拓
- > 最適なポートフォリオ構築

(既存ホテル) 33 BRANDED HOTELS

東北

ウェスティンホテル仙台

関東

東京エディション虎ノ門

東京エディション銀座

コンラッド東京

東京マリオットホテル

ヒルトン小田原リゾート&スパ

コートヤード・バイ・マリオット 東京ステーション 料理旅館 花楽

強羅環翠楼

ホテルラフォーレ那須

ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部

ラフォーレ箱根強羅 湯の棲

シャングリ・ラ東京(リース)

中部

富士マリオットホテル山中湖

軽井沢マリオットホテル

伊豆マリオットホテル修善寺

コートヤード・バイ・マリオット 白馬

万平ホテル

ラフォーレ伊東温泉 湯の庭

ホテルラフォーレ修善寺

ラフォーレ修善寺&カントリークラブ

近畿

翠嵐ラグジュアリーコレクションホテル京都

紫翠 ラグジュアリーコレクションホテル 奈良

IWマリオット・ホテル奈良

琵琶湖マリオットホテル

南紀白浜マリオットホテル

コートヤード・バイ・マリオット 新大阪ステーション

リーガロイヤルホテル京都

フェアフィールド・バイ・マリオット大阪難波(リース)

九州・沖縄

イラフ SUI ラグジュアリーコレクションホテル 沖縄宮古

ホテルインディゴ長崎グラバーストリート

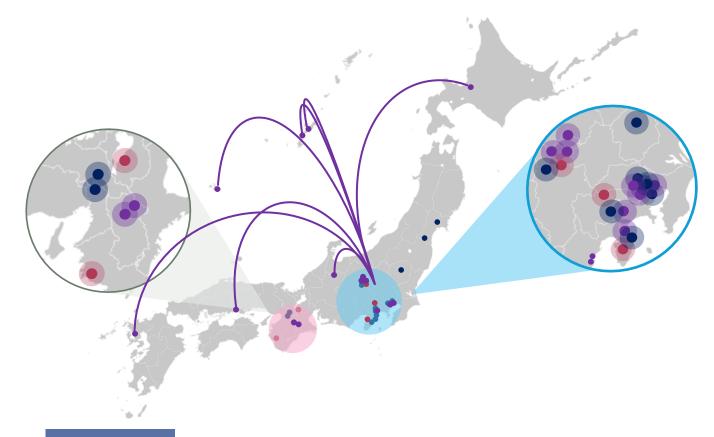
シェラトン沖縄サンマリーナリゾート

ヒルトン沖縄瀬底リゾート

(新規プロジェクト) 16 NEW DEVELOPMENTS



森トラストグループについて - ホテル&リゾート事業 -



2016年~

「ラグジュアリー・デスティネーション・ネットワーク」構想

森トラストグループは、観光のゴールデンルートである東京・京都に加え、 日本各地にインターナショナルホテルを誘致する構想を掲げています。







ホテル事業者としての現状認識と今後の方向性

ホテル事業者としての現状認識と今後の方向性

(現状認識)

- ➤ イールドコントロールによる適正な価格コントロールで一般客の獲得を行うため、登録住民への単純な割引や定額で 提供を行う形では機会損失につながりかねず、経済合理性を見出しづらい事業者も多いか。
- ▶ 一方で、主に閑散期に苦戦するエリア・ホテルは、時期次第で積極的に受け入れたい事業者もいる可能性。
- ▶ ただし、閑散期のホテルの多くはリソースを絞って運営するので、運営負荷が高くなる形だと脱落してしまう懸念も。
- ▶ また、苦戦するホテルはインフラ整備が遅れていることも多く、二地域居住者のニーズに合致するホテルが限られる。

(促進に向けて考えられる方向性)

方向性①: 登録住民へ直接補助される仕組みの導入

- 自治体等から登録住民に対する直接補助を行う。 ex. ふるさと納税の仕組みを活用した追加還元(クーポン等)、Gotoのような定額補助、税控除等
- ・清算など利用者・ホテル事業者双方に負荷(心理的ハードル)が発生しない方式が必要。
- 補助を行う際の、「宿泊税の取り扱い」、「本人確認方法(旅館業法上の対応)」などもクリアにする必要。

方向性②:二地域居住者向けインフラ整備への補助制度の導入

• 登録住民が求めるインフラ(長期滞在設備、ワークスペースなど)を整備するための初期投資に対して補助金を行う。 ex. 補助対象は「長期滞在対応設備(ミニキッチン等)」、「通信環境」、「地域連携サービス」など、政策に沿う項目に限定する等